尾道市

障害福祉サービス ガイドスック



2024年(令和6年)8月

尾道市

しょうがい ふ く し

りょう

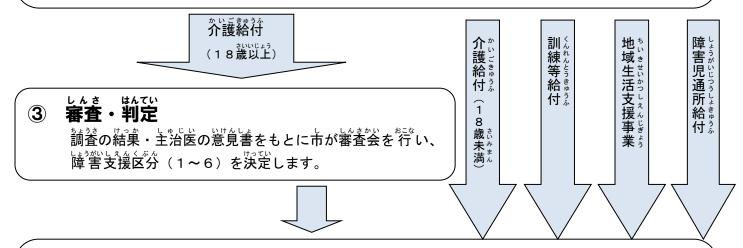
障害福祉サービスの利用のしかた

サービスを使いたい場合は、「はな・はな」(P6)に相談し、「使いたいサービス」「計画相談」などについて一緒に考えます。



2 申請・調査

- 1) 市役所窓口(P6) に前請します。(持って行くものについては、事前に確認してください)
- 2) 聞き取り調査をします。
 - (18歳以上)認定調査員が、あなたの現在の生活や障害の状況について聞き取りをします。
 - (18歳未満) 市の申請窓口で、保護者の方に聞き取りをします。



4 支給決定・通知

- (1) 計画相談支援・障害児相談支援事業所があなたの希望などを取り入れた「サービス利用計画案」 を作り、市に提出します。
- (2) 市が支給量などを決定し、受給者証をあなたの自宅に送付します。
 - *受給者証は、サービスを利用するために必要です。大切に保管してください。



5 事業所と契約

サービスを利用する事業所と契約をします。



⑥ サービスの利用開始

サービスを利用し、事業所に利用料を支払います。(利用料の金額については、P5をご確認ください)

おもな障害福祉サービスの種類

か い ごきゅうふ **人 =# 4人 /**_

介護給付



	サービス ^{めい} 名	サービス内容
自宅や外出時の支援	きょたくかいご 居宅介護 (ホームへ ルプ)	【身体介護】自宅で、入浴・排せつ・食事の介護などを行います。 か じえんじょ ちょうり せんたく そうじ か じえんじょ おこな 【家事援助】調理・洗濯・掃除などの家事援助を行います。 「つういんかいじょ つういんさき こうてききかん かいじょ おこな 【通院介助】通院先や公的機関での介助を行います。
	どうこうえんご 同行援護	じゅうど しかくしょうがい いどう こんなん ひと がいしゅっ じ どうこう ひっょう しぇ ん おこな 重度の視覚障害により移動が困難な人に、外出時に同行して必要な支援を行います。
支 しえ 援ん	こうどうえんご 行動援護	にようがい こうどうじょういちじる こんなん ひと がいしゅっ じ およ がいしゅっぜんご いどう し えん 障害により、行動上 著 しい困難がある人に、外出時及び外出前後の移動の支援 など 行います。
	じゅうどほうもん 重度訪問 かいご 介護	じゅうど したいふじゅう ちてきしょうがい せいしんしょうがい つね かいご ひつよう ひと じたく 重度の肢体不自由・知的障害・精神障害があり、常に介護を必要とする人に、自宅 にゅうよく はい しょくじ かいご がいしゅつ いどうしえん おこな での入浴・排せつ・食事の介護・外出における移動支援などを行います。
泊と ま る	たんまにゅうした 短期入所 (ショートス テイ)	かいごしゃ ほごしゃ びょうき ばあい たんきかんりょう しせっ にゅうよく はい 介護者(保護者)が病気の場合などに、短期間利用できる施設で入浴・排せつ・食 事の介護などを行います。
日中活動	りょうようかいご 療養介護	いりょう じょうじかいご ひっょう ひと いりょうきかん おこな きのうくんれん りょうようじょう 医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で行われる機能訓練・療養上の かんじ かいご おこな 管理・看護・介護などを行います。
動 っとう	生活介護	つね かいご ひっょう ひと おも ひるま にゅうよく はい 常に介護を必要とする人に、主に昼間において、施設などで入浴・排せつ・食事の かいご おき そうさくてきかっとう また せいさんかっとう きかい ていきょう おこな 介護など及び創作的活動、又は生産活動の機会の提供を行います。
住 [†] む	しせっにゅうしょ 施設入所 ^{しえん} 支援	たせっ にゅうしょ ひと やかん きゅうじっ 施設に入所する人に、夜間や休日において行われる入浴・排せつ・食事の介護などを行います。

くんれんとうきゅうふ 訓練等給付

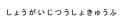


	サービス名	サービス内容
訓人	じりっくんれん きのうくんれん 自立訓練(機能訓練)	しんたいしょうがい ひと たい いっていきかん しんたいきのうまた せいかつのうりょく い じ こうじょう 身体障害のある人に対し、一定期間、身体機能又は生活能力の維持・向上のたった。 えんじょ おこな ために必要な訓練、その他の援助を行います。
練 * *	じりっくんれん せいかつくんれん 自立訓練(生活訓練)	知的・精神障害のある人に対し、一定期間、入浴・排せつ及び生活を営むた めに必要な訓練、その他の援助を行います。
仕。	しゅうろうい こうしぇ ん 就労移行支援	いっぱんきぎょうとう しゅうろう きぼう ひと いっていきかん しゅうろう ひっょう ちしきおよ のう 一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能 りょく こうじょう ひっょう くんれん おこな 力の向上のために必要な訓練を行います。
	Lゅうろうけいぞくしぇ ん がた 就労継続支援A型	いっぱんきぎょう しゅうろう こんなん ひと こょう しゅうろう きかい ていきょう ちしきおよ 一般企業での就労が困難な人を雇用して、就労の機会を提供し、知識及び のうりょくこうじょう くんれん おこな 能力向上のために必要な訓練を行います。
事。	Lゅうろうけいぞくしぇ ん がた 就労継続支援B型	いっぱんきぎょう しゅうろう こんなん ひと しゅうろう きかい ていきょう せいさんかっとう た 一般企業での就労が困難な人に、就労の機会を提供し、生産活動その他の かっとう きかい つう ちしきおよ のうりょく こうじょう ひっよう くんれん おこな 活動の機会を通じて、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
住 ^す む	まょうどうせいかつえんじょ 共同生活援助 (グループホーム)	やかん きゅうじつ きょうどうせいかつ おこな じゅうきょ にゅうよく はい しょくじ かいご おこな 夜間や休日、共同生活を行う住居で、入浴・排せつ・食事の介護などを行います。
支ぃ	じりっせいかつえんじょ 自立生活援助	しょうがいしゃしえんしせっとう ちぃき ひとりぐ いこう ひと りかいりょく せいかつりょく 障害者支援施設等から地域での一人暮らしに移行した人で、理解力や生活力 など ふあん ぱぁい いっていきかんしえん おこな 等に不安がある場合、一定期間支援を行います。
援剂	しゅうろうていちゃくし ぇ ん 就労定着支援	はゅうろうい こうしぇんとう りょう いっぱんしゅうろう ひと しゅうろう ともな かんきょうへんか せいかっ

ち い きせいかつし え んじぎょう

地域生活支援事業

	サービス名	サービス内容
がいしゅつ 外出 支援	いどうしぇん 移動支援	まくがい いどう こんなん ひと じりつせいかつおよ しゃかいきん か がいしゅつし えん 屋外での移動が困難な人に、自立生活及び社会参加のための外出支援を おこな 行います。
につちゅう 日 中 かつ どう 活動	にっちゅういち じしぇ ん 日中一時支援	にっちゅう みまも とう ひっよう ひと にっちゅうかっどう ば ていきょう 日中の見守り等が必要な人に、日中活動の場を提供します。
で時 え援	じゅうどしょうがいしゃにゅういん じ 重度障害者入院時 コミュニケーション _{しえる} 支援	意思疎通が困難な重度障害のある人が医療機関に入院する時に、その人 との意思疎通に熟達した者を派遣することにより、医療従事者とのコミュニケーションの円滑化を図ります。



障害児通所給付



	サービス名	サービス内容
未就学	じどうはったつしえん 児童 発達支援	日常生活での基本動作や知識技能を習得し、集団生活に適応できるよう適切で効果的な指導や訓練を行います。 また、それにあわせて児童発達支援センターにおいて、肢体 ないます。 ないます。 また、それにあわせて児童発達支援センターにおいて、肢体 ないます。 ないます。
就学後	たまない。 とう 放課後等デイサービス	はいからがくちゅう しょうがい だい はっかい なっゃすみとう ちょうききゅうかちゅう
児 じぎ	ほいくしょとうほうもんしぇん 保育所等訪問支援	保育所・幼稚園・小学校等に訪問し、集団生活に適応するための せんもんできまった。 専門的な支援を行います。
訪問支援	きょたくほうもんがたじどうはったつ 居宅訪問型児童発達 しぇん 支援	重度心身障害など重度の障害のある児童で、児童発達支援等の障害児通所支援を受けるために外出することが著しく困難な場合、居宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の指導など支援を行います。

そうだんしえ ん

相談支援

サービス名	サービス内容
けいかくそうだんしぇ ん計画相談支援	サービスを利用する全ての人を対象に、サービス等利用計画を まくせい では、その後も定期的にモニタリングを実施して、支援を行います。
しょうがいじそうだんしぇ ん 障害児相談支援	しょうがいじつうしょしぇ ね りょう じどう たい つうしょ 障害児通所支援サービスを利用する児童に対し、通所サービス りょう かか りょうけいかく さくせい しぇ ね おこな 利用に係る利用計画を作成して支援を行います。
まいまいこうしぇゟ 地域移行支援	入所・入院している精神障害のある人に、住居の確保や地域生活 いこう に移行するための支援を行います。
まいまでいちゃくしぇ & 地域定着支援	した。 自宅において、単身で生活する障害のある人に対し、常時連絡 たいまいかくほ まんきゅう じ そうだん 体制を確保し、緊急時の相談などの支援を行います。

サービス利用時の利用者負担

サービスを利用した場合は、負担能力に応じた費用を負担していただきます。

しょとく はんだん 所得を判断するときの世帯の範囲

しゅべっ 種別	世帯の範囲
18歳以上の障害のある人(施設に入所する18. 19歳を除く)	できる人とその配偶者
はようがい 障害のある児童(施設に入所する18.19歳を含む)	ほごしゃ ぞく じゅうみんきほんだいちょう せたい 保護者の属する住民基本台帳での世帯

しょうがい ひと りょうしゃふたん 障害のある人の利用者負担

区分	世帯の収入状況	シたんじょうげんげっがく 負担上限月額
生活保護	せいかつ ほ こ じゅきゅうせ たい 生活保護受給世帯	0 克
でいしょとく 低所得	市民税非課税世帯	0円
いっぱん 一般1	しみんぜいかぜいせたい しょとくわり まんえんみまん 市民税課税世帯【所得割16万円未満】 「はかうしょしせつりょうしゃ さいいじょう ※入所施設利用者(20歳以上)、グループホーム利用者を除きます。	9, 300荒
noぱん 一般2	じょうきいがい 上記以外	37, 200円

しょうがい じどう りょうしゃふたん **障害のある児童の利用者負担**

区分	世帯の収入状況		シたんじょうげんげっがく 負担上限月額
せいかっ ほ ご 生活保護	せいかつ ほ ご じゅきゅうせ たい 生活保護受給世帯		o円
ていしょとく 低所得	しゅんぜいひかぜいせたい 市民税非課税世帯		O門
いっぱん 一般1	しみんぜいかぜいせたい 市民税課税世帯	のうしょしせっ 通所施設、ホームヘルプ利用の場合	4, 600円
──般1 	しょとくわり まんえん み まん 【所得割28万円未満】	「เตริโน t せっりょう ぱぁぃ 入所施設利用の場合	9, 300円
^{いっぱん} 一般2	上記以外		37, 200円

しょうがいじつうしょきゅうふ ほいくしょとうほうもんしえん のぞ おのみちしどくじ じょせい ※障害児通所給付(保育所等訪問支援を除く)については、次のとおり尾道市独自の助成があります。

- の未就学児 ①幼稚園・保育所などと療育機関の並行通園の場合、全額助成(一部条件あり)
 - ②療育機関のみ利用の場合、半額助成
- ○就学後 半額助成



サービスを使いたい場合の相談は

おのみちししょうがいしゃ

尾道市障害者サポートセンター はな・はな

佐 所:〒722-0017 尾道市門田町22-5

TEL: 0848-29-5002 FAX: 0848-29-5003

E-mail: hana-hana@mx32.tiki.ne.jp

受付時間:月曜~金曜の9:00~17:30の受付です。 *土曜・日曜・祝日・お盆・年末年始はお休みです。

はな・はな因島瀬戸田相談センター

性 所:〒722-2324 尾道市因島田熊町1315-1

TEL: 0845-23-7020 FAX: 0845-23-7030

E-mail: hana-inse@wakaba-innoshima.com

受付時間:月曜~金曜の9:00~17:30の受付です。

* 土曜・日曜・祝日・お盆・年末年始はお休みです。

しんせいまどぐち 申請窓口・お問い合わせ先



まのみちしゃくしょしゃかいふくし かしょうがいふくしかかり 尾道市役所社会福祉課障 害福祉係	0848-38-9124
因島総合支所因島福祉課福祉係	0845-26-6209
御調保健福祉センター	0848-76-2235
向島支所 しまおこし課	0848-44-0111
瀬戸田支所住民福祉課	0845-27-2211